

大田原市で実施している予防接種

問健康政策課 東1階 TEL(23)8975

市では、感染症の発生およびまん延を防ぐため、対象年齢に応じた予防接種を実施しています。接種対象年齢になりましたら、早めに予防接種を受けましょう。

- 接種対象者…①大田原市に住民票がある方 ②原発避難者特例法に基づき指定市町村から住民票を移さずに大田原市に避難している方
- 予防接種を受ける時は、次のことに注意しましょう。
 - ①体調が良い時に受けましょう。 ②受ける予防接種について、必要性、効果および副反応など確認しましょう。
 - ③母子健康手帳を持参しましょう。④予診票は、接種する医師への大切な情報です。正しく記入しましょう。
 - ⑤予防接種を受けた後 30 分程度は体調の変化に注意しましょう。まれに急な副反応がおこることがあります。

大田原市予防接種一覧 <<定期接種>>

種類	対象月齢		回数
ヒブ	生後2月から生後60月に至るまでの間にある者	接種開始年齢 生後2月から生後7月に至るまでの間にある者	初回接種：3回 追加接種：1回
		接種開始年齢 生後7月に至った日の翌日から生後12月に至るまでの間にある者	初回接種：2回 追加接種：1回
		接種開始年齢 生後12月に至った日の翌日から生後60月に至るまでの間にある者	1回
小児の肺炎球菌感染症	生後2月から生後60月に至るまでの間にある者	接種開始年齢 生後2月から生後7月に至るまでの間にある者	初回接種：3回 追加接種：1回
		接種開始年齢 生後7月に至った日の翌日から生後12月に至るまでの間にある者	初回接種：2回 追加接種：1回
		接種開始年齢 生後12月に至った日の翌日から生後24月に至るまでの間にある者	2回
		接種開始年齢 生後24月に至った日の翌日から生後60月に至るまでの間にある者	1回
B型肝炎	平成28年4月1日以降に生まれた者で、生後1歳に至るまでの間にある者		3回
ジフテリア・百日せき不活化ポリオ・破傷風	生後3月から生後90月に至るまでの間にある者		1期初回接種：3回 1期追加接種：1回
B C G	生後12月に至るまでの間にある者 (標準的には、生後5月に達した時から生後8月に達するまでの期間)		1回
麻疹風しん	1期…生後12月から生後24月に至るまでの間にある者 2期…就学前1年間(幼稚園、保育園等の年長児) (平成23年4月2日生まれから平成24年4月1日生まれ)		1期：1回 2期：1回
水痘	生後12月から生後36月に至るまでの間にある者		2回
日本脳炎	<<平成19年4月2日以降に生まれた者>> 1期…生後6月から生後90月に至るまでの間にある者(標準的には3歳から) 2期…9歳以上13歳未満 <<特例措置>>次の①または②に該当する方はその不足分を接種することができます		1期初回：2回 1期追加：1回 2期：1回
	①平成9年4月2日から平成19年4月1日生まれの者で、20歳未満の者		1期および2期の不足回数を接種(ただし2期は9歳以上)
	②平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれの者で、生後6月から生後90月または9歳以上13歳未満の者		1期の不足回数を接種(2期は通常どおり9歳以上13歳未満の間で接種)
ジフテリア・破傷風	2期…11歳以上13歳未満		1回
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子 (平成25年6月14日より、積極的な勧奨は行っていません。)		3回
インフルエンザ	①65歳以上の者 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及び、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者 ※接種期間は、平成29年10月1日～平成30年2月28日		1回
高齢者の肺炎球菌感染症	①平成29年度に次の年齢になる者…65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及び、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者 ※過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン(ニューモバックス)を接種したことがある者は対象外。 ※自己負担4,100円(接種費用7,700円のうち、3,600円を市が助成)		1回

《市が行政措置として行う法定外の予防接種》

種 類	対 象 年 齢	回数	委託料
ロタウイルス 胃腸炎	ロタリックス(1価ワクチン) 生後6週の初日(生後42日)から24週の初日(生後168日)までの乳児	2回	接種料金 14,400円 市の助成 7,200円 自己負担 7,200円
	ロタテック(5価ワクチン) 生後6週の初日(生後42日)から32週の初日(生後224日)までの乳児	3回	接種料金 9,600円 市の助成 4,800円 自己負担 4,800円
おたふくかぜ	1歳以上6歳となる日の属する年度の末日までの間にある(未就学児)おたふくかぜ未罹患未接種者	1回	接種料金 5,100円 市の助成 2,550円 自己負担 2,550円
B型肝炎 (平成30年3月31日まで)	生後2か月以上2歳未満の未接種者(規定の回数を終了していない者)でB型肝炎母子感染予防事業対象者を除く ※住民税非課税世帯または生活保護受給世帯に属する方は、接種後に市へ申請すると自己負担額を交付します。(平成29年4月1日以降の接種が対象。)	3回	接種料金 7,200円 市の助成 3,600円 自己負担 3,600円
高齢者 肺炎球菌	次のいずれかに該当する者 ▶ 70歳以上の者で過去に肺炎球菌予防接種の助成を受けたことがない者 ▶ 1回目の接種(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)から5年以上経過している70歳以上の者 (ただし、助成は1回のみです。)	1回	接種料金 7,700円 市の助成 3,600円 自己負担 4,100円
風しん	風しんに未罹患の未接種者で次のいずれかに該当する者 ①妊娠を希望している方(妊娠中の方は受けられません) ②妊娠中または妊娠を希望している方の夫(婚姻関係は問いません。) ③風しん抗体検査により抗体価が低いと判明している方で妊娠中または妊娠を希望する方の夫以外の同居者 ④18歳以上60歳未満の男性	1回	風しんワクチンの場合 接種料金 5,100円 市の助成 2,550円 自己負担 2,550円 麻しん風しん混合ワクチンの場合 接種料金 10,200円 市の助成 5,100円 自己負担 5,100円

大田原市予防接種実施医療機関一覧表(市内)

医療機関名	電話	医療機関名	電話
青柳医院	(22) 2122	那須中央病院	(29) 2121
赤羽胃腸科外科肛門科医院	(23) 1131	なす療育園	(20) 5100
あさかクリニック	(22) 2601	西田整形外科医院	(20) 3100
阿部内科	(28) 0053	橋本内科クリニック	(22) 2220
池永腎内科クリニック	(24) 7070	藤田医院	(29) 0010
大田原中央クリニック	(23) 1000	増山医院(小滝)	(22) 2336
鎌田浅香医院	(22) 2703	増山胃腸科クリニック	(23) 6321
木戸内科クリニック	(20) 3200	松井医院	(22) 2067
国際医療福祉大学クリニック	(24) 1001	室井病院	(23) 6622
小林内科外科医院	(23) 8870	山の手岡くりにつく	(20) 2251
齊藤内科医院	(22) 6115	吉成小児科	(22) 2412
さいとうハート&キッズクリニック	(53) 7979	磯医院	(54) 0020
だいなりハビリクリニック	(20) 3102	江部医院	(54) 0013
高橋医院	(28) 1151	車田医院	(54) 0062
高橋外科医院	(22) 2624	くろばね齋藤醫院	(54) 0031
ときながメンタルクリニック	(20) 1006	益子医院	(59) 0835
那須赤十字病院	(23) 1122	益子クリニック	(54) 2727
		増山医院(佐良土)	(98) 2008

※予防接種の種類によっては、実施していない場合がありますので、接種する際にはご確認ください。
 ※市外の医療機関での接種を希望する場合、定期予防接種に限り、「栃木県内定期予防接種の相互乗り入れ事業」に協力する県内の医療機関であれば、事前の手続きをすることなく接種を受けられます。なお、県内でもこの事業に参加していない医療機関や県外の医療機関で接種を希望する場合は、事前に手続きが必要になります。
 ※法定外の予防接種について、市の委託医療機関以外で接種を希望する場合は、事前の手続きが必要になります。